

特別展

# 延岡の豪商

# 谷家



紅紫段応龍波丸模様厚板



能面 平太



天正大判



元禄大判(原寸大)



秋草蒔絵高坏



龍虎梅竹蒔絵小鼓胴

—その暮らしと文化—

2024.2.3 sat → 3.10 sun

オープニング セレモニー	日時 令和6年2月3日(土) 9:00～ ※どなたでもご参加いただけます。 終了後、学芸員によるギャラリートークを行います。
ギャラリートーク (学芸員による 展示解説)	日時 令和6年2月4日(日)、2月18日(日)、3月10日(日) 全日14:00～15:30 ※参加には企画展観覧料が必要となります。

会場 延岡城・内藤記念博物館 企画展示室

開館時間 9:00～17:00(最終入場16:30)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日の火曜日)

観覧料 一般500円/高大生300円(要学生証)/  
中学生以下無料

※入館料は無料(平常展示室・体験展示室の観覧は無料)

※マイナンバーカードの提示により100円割引となります。



延岡城・内藤記念博物館  
Nobeoka Castle・Naito Memorial Museum

〒882-0811 宮崎県延岡市天神小路 255-2 Tel:0982-21-7110 Fax:0982-20-3250  
Mail:contact@nobeoka-naito-museum.jp https://nobeoka-naito-museum.jp/





廻船仲間定法



分家証文



紅白段霞紅葉模様唐織



柳橋蒔絵花見弁当箱

特別展

# 延岡の豪商 谷家

—その暮らしと文化—

延岡は江戸時代、宮崎県内において最大の知行高を有する延岡藩の城下町として栄えたまちです。今日の延岡へとつながる城下町の形成は、慶長8年(1603)の高橋元種による延岡城の築城とともに始まり、次の藩主・有馬氏の時代に、いわゆる延岡城下「七町」が完成します。藩主はその後、三浦氏、牧野氏、内藤氏と交代し、明治を迎えますが、千石船による上方との交易が盛んに行われるなど、明治維新後も宮崎県北地域の経済の中心地として繁栄しました。

こうした延岡の繁栄ぶりを伝えるものに谷家資料があります。谷家中興の祖といわれる栄助は、文政4年(1821)、近江国(滋賀県)から延岡に来住し、その子・五兵衛とともに商業を営み、延岡藩内有数の商家へと成長しました。さらに、文久3年(1863)に分家独立した五兵衛の二男・仲吉は、山産物や海産物を取り扱う廻船業で財をなし、宮崎県内屈指の豪商「藤屋」として、京阪地方にまでその名を知られる存在となりました。

現在、この谷仲吉を祖とする谷家には、こうした商業活動の中で蓄積された江戸・明治期の金銀貨を中心とした貨幣資料や文献資料をはじめ、商家の嗜みとして親しんできた能楽に関する資料としての能面や能装束、さらには日常生活に用いられていた漆工芸や邸内を彩っていた襷絵などの絵画資料など、その繁栄の様相を伝える膨大な資料が残されています。

そこで今回の特別展では、谷家に伝存した様々な資料の展示を通じ、延岡の商家の暮らしぶりや繁栄の様相の一端に触れていただくとともに、近世から近代にかけての延岡の歴史・文化を紹介いたします。



花車図

慶長小判



宝永小判



二十円金貨(原寸大)

## 関連イベント

### オープニングセレモニー

日時 令和6年2月3日(土) 9:00～ ※どなたでもご参加いただけます。  
終了後、学芸員によるギャラリートークを行います。

### ギャラリートーク(学芸員による展示解説)

日時 令和6年2月4日(日)、2月18日(日)、3月10日(日)  
全日14:00～15:30 ※参加には企画展観覧料が必要となります。

### [交通のご案内]

- JR ……日豊本線・宮崎空港線「延岡駅」下車約2km  
宮崎駅から延岡駅まで特急約1時間
- バス ……延岡駅から/まちなか循環バス「図書館前」下車 徒歩3分  
※まちなか循環バスは日曜・祝日運休  
保健福祉大学行「市役所前」下車 徒歩10分
- タクシー ……延岡駅より約7分
- 自動車 ……延岡JCT・ICより約5分 ※大型バスでお越しの際は事前にご連絡ください  
駐車場:乗用車22台、マイクロバス1台 無料  
※その他、博物館周辺に無料駐車場あり

## 延岡城・内藤記念博物館

Nobeoka Castle・Naito Memorial Museum

〒882-0811 宮崎県延岡市天神小路255-2  
Tel:0982-21-7110 Fax:0982-20-3250  
Mail:contact@nobeoka-naito-museum.jp  
https://nobeoka-naito-museum.jp

